

会議録（要約筆記）

会 議 名	令和元年度第4回米原市図書館協議会
開 催 日 時	令和2年2月16日（日）午前10時00分～午前11時30分
開 催 場 所	山東図書館 研修室
出席者および欠席者	出席者：寺村和美委員、井上智子委員 久保田吉則委員、山下秀一委員、清水冬子委員、 今中雅美委員、岸明宏委員、伊藤めぐみ委員 欠席者：高橋由紀委員、膽吹英子委員 事務局：山本教育長、上村部長、今川館長、 梶川館長、押谷主事、寺義主事
議 題	報告事項 (1) 図書館運営に関する状況報告について ① 図書館の評価 ② 選書 (2) 利用者アンケート集計結果について 協議事項 米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）について
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	○「まいばら読書の日」については、月1回（毎月23日）を図書館協議会の案とする。 ○第5章 指標の設定（案）について、⑤学校図書館の利用、⑦児童書貸出冊数の指標については、再度検討し、⑥学校図書館図書標準については、削除を含めて検討をする。
	1 会長挨拶 2 教育長挨拶 ■事務局 米原市立図書館条例施行規則第16条第2項の規定により過半数の御出席を得て定足数に達しておりますので、本会は成立している旨を申し添えます。 それでは協議事項に移らせていただきます。議事については、会長様でお進めいただきますようお願いいたします。 ■会長 それでは、次第に基づき進めたいと思います。まず、報告事項につ

きまして、(1)と(2)を続けて事務局から説明をお願いします。

3 報告事項 (1) 図書館運営に関する状況報告について

- 図書館の評価
- 選書

■事務局

口頭により図書館の評価について説明

【米原市立図書館 資料収集方針】に基づき選書について説明

(2) 利用者アンケート集計結果について

■事務局

【令和元年度図書館利用者アンケート】に基づいて説明

■会長

以上、報告事項でしたので協議事項に入りたいと思います。第1章から第4章までの説明をお願いします。

4 協議事項

• 米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）について

■事務局

第1章から4章を資料に基づき説明

■会長

第1章から第4章まで皆さんから意見を聞きまして、事務局の方で調整いただきまとめていただきました。更に意見がありましたらお願いします。

教育長に聞きたいのですが、「まいばら読書の日」は、学力テストの結果から滋賀県は学力も全国的に低いので、読書から学力を上げようという意図があって取り組もうとしているのですか。

■教育長

県では読み解く力という表現の中で、やはり本だけではなく人と人とのコミュニケーションの中でも相手の思いを読み取る事も含めて、読み解く力としています。個人的には、近年の子どもたちの生活実態からして、実際にアンケート結果からも読書量が減っているのが、根本です。読書をする事によって、語彙力^{ごいりよく}向上や心の豊かさにも大きいと思っており、親子の触れ合いが一番かと思えます。ブックスタート等いろいろやっていますが、就学前から家庭教育の基盤である親が膝の上で子どもに絵本を読んであげる姿が、愛着形成の上では大事な

と思います。挨拶でも言いましたように、「まいばら読書の日」のスタートとしては、月1回と思っています。現在、米原市では「あいさつ運動」も月1回設けており定着してきていますので、「まいばら読書の日」も月1回位から定着させて、当然学校ごとに読書タイムの時間がありますので、学校として取り組めば良いと思います。先日の校園長会議では、4月23日が子ども読書の日ですので、23日に設定しても良いのではないかと具体的な話もしました。

■会長

今ほどの教育長の23日について、案ですが御意見ありましたらお願いします。

■委員

先ほどの説明にもあった親が子どもを膝で抱いてというイメージは分かりますが、家族みんなというところでしょうかと思います。

■教育長

その日はそれぞれが可能な限り本を読んで、大人が電車の中で本を読むことがあっても良いと考えています。

■委員

声掛けをするという意味では良いと思います。

■会長

学校や園の先生はどう思われていますか。

■委員

水曜日ですと早く帰れますが、遊びが十分にできる日でもあるので、曜日を設定するのは難しいと思います。

ノーテレビやノースマホも並行して推奨していけると子どもや保護者に少しでも意識付けできると思います。

■委員

ほとんどの園で絵本の貸出を行っているので、週1回持ち帰って家族で絵本を楽しむ時間がありますが、このように月1回でも日を設定することによって改めてアピールしていけるので良いと思います。

■委員

親の立場からしても、そういった日を設定してもらえると、子どもに読みなさいと言いやすくなるので良いと思います。

■委員

全員が読むのは難しいと思いますが、本を読むきっかけになりますので是非設定してほしいと思います。私は週1回でも良いと思いますが、いろいろな事情があると思うので、月1回でもやってほし

いと思います。

■会長

意見が出ましたので、続いて第5章について説明をお願いします。

■事務局

第5章を資料に基づいて説明

■会長

第5章について、御意見ををお願いします。

■委員

報告事項の図書館の評価の中で貸出冊数の減少が懸念されるという意見があったということですが、⑦児童書貸出冊数の目標数値が低すぎると感じました。7年間で0.6冊上げるという目標ですか。

■事務局

そうです。現状よりも減らないように毎年同じレベルで貸出を続けていけたらと思っています。

■委員

図書館の評価で出た意見は考慮されていないということですか。

■事務局

児童書の貸出し冊数は確かに減ってきています。15歳以下の子どもの人数も減っているので、指標としては現状よりも少し上げる方向で考えています。

■教育長

児童書はどのように分けていますか。

■事務局

対象が中学生以下となっている本を児童書と呼んでおり、中学生以下が児童書を借りた冊数を指標にしています。

■教育長

中学生に読んでほしい小説もあると思いますが、中学生が借りた場合はどうなりますか。

■事務局

ここの数字には挙がってきません。

■教育長

委員が言われたのは、児童書に限らず冊数を増やしてはどうかということですね。

■委員

そうです。

	<p>■事務局 平成27年度から平成30年度の数値では、29.6冊、29.5冊、29.4冊、30.4冊と少し下がりがながらも30冊前後で維持している状況ですので、維持しながらも少し上げたいと思っています。</p> <p>■会長 31冊位が現実的な数値ですか。</p> <p>■教育長 児童書にこだわる必要はないと思います。「まいばら読書の日」を進める中で、児童書に限らず中学生以下の子どもが図書館へ行って本を借りるようになったというのは大きな評価につながると思います。</p> <p>■委員 私は児童書をたくさん借りますが、児童書の貸出冊数は15歳以下が児童書を借りた冊数が数字として出るのでしょうか。</p> <p>■事務局 この指標は年齢関係なく児童書の貸出冊数を15歳以下の人口で割った数値です。</p> <p>■委員 私たちがたくさん借りたら数値が上がるということですね。それは正確な数字では無いと思います。</p> <p>■事務局 再度検討させていただきたいと思います。</p> <p>■委員 大事なのは1人の子どもが、何冊借りているかだと思います。子どもが何冊読んでいるかは学校で把握していますか。</p> <p>■委員 アンケートもありますし、図書カードも1人1枚ありますので把握できます。</p> <p>■会長 ⑤学校図書館の利用についての指標に限らずですが、目標値は現状よりも数値を上げるとは思います、方策はあるのでしょうか。</p> <p>■事務局 ⑤の指標につきましては、来年度から学校司書が全校配置されるので、学校の授業での利用や本の紹介等いろいろな工夫をしていただけたらと思います。</p> <p>■教育長 図書館のリニューアルや学校図書館で授業を行うことを推奨する</p>
--	--

など学校全体でやっています。また、学校司書は来年度で全校配置になるので、大きく変わってくると思います。子どもたちも忙しいと思いますが、複数回は行ってほしいという願いもあり、このような数値にしています。

■委員

⑥の学校図書館図書標準は削除してほしいと思います。図書標準というのは、使える冊数をこれだけ置いておくという数字です。今年度初めて学校司書として学校に入り、活用できない本が山のようにあり除籍をしましたが、これ以上除籍すると標準冊数を下回ってしまうので止めるように言われました。かなり古い本もありました。図書標準を守るために古い本を置いておく意味が分かりません。学校の図書費が充分ではない状況で、図書標準を出さないでほしいですし、図書標準を下回っても使える本を置いている方が良いと思います。廃棄基準もあるので、基準に基づいて除籍をしているかも指標にしてほしいと思います。分類の基準もあるので、分類基準は無視して冊数だけを守るのはおかしいと思います。

■教育長

6、7年前に学校の標準冊数が100%になるように整備はしましたが、古い本を含めての100%でしたのでリニューアルをしたら取り除かざるを得ない状況です。予算の確保も厳しい状況ですので、図書標準にこだわりすぎるのも難しいと思います。それなら、市立図書館との連携を進めながら活用していく方が良いのかなと思います。

■事務局

市立図書館と連携して行くに当たっても、備品台帳が整備できていない学校も聞いていますし、どのような本があるかを整理してもらう必要があると思います。授業で生かすためにも大事なことですし、廃棄基準が守られているか、分類構成がどうなっているかを把握していただくのが来年度だと思います。そこで足りない本を学校で補充していただくか市立図書館や県立図書館との連携で授業に使える本を揃えるような形にしていきたいと思っていますので、この指標は学校図書館の整備指標として残しておきたいとはと思っています。

■教育長

把握をしていただき、不要な本は除籍していただいたら良いと思います。この状況なので、時間が掛かっても計画的に予算措置をしていく方が現実的に見通しとして持てるのかなと思います。

■委員

目標とあるからには目指してしまうと思いますし、増やそうと思っても予算もないので、学校ではどうしようもないと思います。

■事務局

整備指標として、台帳の整備等目標達成に向けて段階を踏んでいくのはどうでしょうか。

■委員

把握するのも簡単ではないと思います。前回の協議会でも言いましたが、システムが必要だと思います。把握するためには1万冊あるものを各分類が何冊あるかを手作業で数えていかなければなりません。

■副会長

学校司書全員に学校の資料を整えていかなければならないということの疎通ができない状況にあると思います。以前から言っていますが集まる場が必要だと思います。担当は学校教育課でも目指しているところは一緒だと思うので、図書館も協力してほしいと思います。

■事務局

学校図書館は、図書主任と学校司書の連携が一番大事だと考えています。今後、学校教育課等との連携のあり方を考えていかなければならないと思います。

■会長

話を戻しますが、整備指標の⑥ですが令和7年度までの非常に重要なことだと思います。今ほどの委員の意見を図書館の方で真摯に受け止めてもらいたいと思います。学校の立場としてどう思われますか。

■委員

教育センターで学校図書館部会がありますが、十分に学校司書の活用について図書主任全体の会議ができていないのが現状です。次年度からは100%学校司書が配置されるので、図書主任の会議等も増やしながら学校司書の活用等の共通理解を図っていくべきだと考えています。

■委員

⑤の指標もですが、学校図書館へ行くということが全面的に出ています。学校図書館に来て本を読んでいることが活用しているとは言えないと思います。学校でもたくさん学校図書館に来てもらえるように工夫をしていますが、それよりも図書を使って授業に活用する等、先生が1回でも学校司書を使ったか、本を使ったかの方が大事ではないかと思います。

	<p>■教育長</p> <p>当初、言われたように図書館で授業を行った回数を指標としていましたが、子ども読書活動推進計画の中で学校教育の中まで数値目標を挙げるのは、違うと思いました。図書館を使って授業をしましょうという動きは当然必要な事ですので、授業も含めて複数回利用しましょうという思いでこの指標にしています。</p> <p>■会長</p> <p>それでは、⑤から⑦の指標を再度検討することは可能ですか。</p> <p>■事務局</p> <p>可能です。他に学校図書館の整備など指標とできるものがないでしょうか。</p> <p>■委員</p> <p>廃棄基準に基づいて除籍しているかも知れと思います。</p> <p>■事務局</p> <p>学校に聞きましたが、備品台帳ができている学校とできていない学校がありました。</p> <p>■副会長</p> <p>そこがまず目標ということですね。書き方がその方向でないと米原市はまだ無理ということですね。</p> <p>学校図書館の状況を知るということで、廃棄も含めての文言に修正して、7年間の内に目標を達成するためにはシステム等必要な物の整備も進んでいくのではないのでしょうか。</p> <p>■教育長</p> <p>絶対にこの指標が必要という訳ではないと思いますので、削っても良いと思います。当然学校図書館の課題である整備、管理は大切だと思いますし、新しい本も入れられるように努力をしていくほうが良いと思います。</p> <p>■会長</p> <p>それでは削除も踏まえて検討をお願いします。</p> <p>■委員</p> <p>⑨のボランティアの指標ですが、中学校の現状が33.3%に対して目標が100%になっていますが、可能ですか。何か思いがあつてなのですか。</p> <p>■事務局</p> <p>中学校にも学校司書が配置されるので、そこからの働き掛けをしてもらえるのではないかという願いを込めています。</p>
--	---

■教育長

小学校だけではなく中学校でも読み聞かせをしてほしいという願いがあるということですね。

■事務局

今後、中学校の図書館リニューアルを進めていくに当たって、読み聞かせボランティアだけでなく、読書支援ということでリニューアルも助けていただけるようなボランティアが来てくださるようになればと思っています。

■会長

第5章は次の協議会でも議論しますか。

■事務局

はい。次年度の第1回協議会で予定しています。

■副会長

私は以前月に1回だけ1、2年生を対象に中学校へ読み聞かせに行っていましたが、受験の関係で2年生はなくなりました。月に1回の5分が受験にそこまで関係してくるのかなと思いました。

■教育長

時代の流れで、学習指導要領が変わってくると全てを消化していくのが厳しい状況です。中学校も生徒の実態によって設定するか意見が分かれるところです。読み聞かせだけではなく、図書館のサポートをしてくださるボランティアが増えたら良いなと思っています。

もう一つはコミュニティスクールというのが導入されてくると、学校へ来て図書館ボランティアに入ってくださいの方が来てくださっても良いのかなと思います。

■会長

それでは、最後の用語とアンケートと法令についての説明をお願いします。

■事務局

資料に基づいて説明

■委員

用語解説の33ページの14番学校支援地域本部事業が地域学校協働本部事業に変わります。

■事務局

15ページで米原市の読書に特化した形で始めた時は、学校支援地域本部事業でしたので、用語解説の中で今の名称に改めます。

■会長

それでは、その他の項目に入ります。

5 その他

■事務局

口頭により今後のスケジュール等説明

■教育長

部長会で協議する際に「まいばら読書の日」の月1回等いつにするのかという意見が出ると思います。案として、計画20ページの中に書いておく必要があると思いますので、この場で決めた方が良いと思います。

■事務局

「まいばら読書の日」の設定で月1回の23日に設定することを案として書いてもよろしいですか。

■会長

月1回は良いですが、23日も決めてしまってよろしいですか。4月23日が全国的な子ども読書の日になっていますので、通年でということでもよろしいですか。

■教育長

全国的に4月23日となっていますし、家族揃って本を読もうというテーマですので、曜日関係なく23日の方が説明もしやすいかと思いません。

■会長

それでは、協議会としては月1回で毎月23日が案ということでお願いします。他委員から何かありますか。

■副会長

県の図書館協議会の集まりがあった時の車の中で、協議会で意見を言っているだけでなく何か手伝いができないかという意見が出て、前の協議会の会長もそういう話をしていましたので、委員5人で協力隊を作りました。名称はまだ検討中でやっていく内容もあまりまとまっていませんが、方向性は決まってきました。委員だから知り得たこと、図書館の目指していることが分かるので、協力できることをボランティアしていこうということで作りました。実際、メンバーが定着しているわけではないので、興味がある方は声を掛けてください。

	<p>■会長 他に何か意見がありましたらお願いします。</p> <p>■委員 子どもの小学校の校長先生に協力隊を立ち上げたことを伝え、小学校の今の課題を聞いてきました。市立図書館との連携の悩み等も聞いてきましたので、一つずつ解決して行って子どもが心豊かになってくれたらと思い動き出しています。図書館の勉強もしており、貸出冊数が減っているのは米原市だけではないと思います。様々なイベントを実施して本を読むきっかけを作っていく必要があると本に書かれていました。図書館に行っても特に中高生が少なく、高齢者の方が多いです。若い子に本を読んでもらうきっかけ作りとして力になっていきたいと思っていますので、市立図書館にも悩みや課題を提案して一緒にやっていきたいと思っています。</p> <p>■会長 他になければ、全て終了しましたので事務局にお返しします。</p> <p>6 副会長挨拶</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 <u>傍聴者： 0人</u></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由 (質問および発言者の委員名)</p>
会議録の開示・非開示の別	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等：)</p>
全部記録の有無	<p>会議の全部記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>録音テープ記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>
担 当 課	教育部 近江図書館 (外線 52-5246)